



FPolicy設定の変更

ONTAP 9

NetApp
February 12, 2026

This PDF was generated from <https://docs.netapp.com/ja-jp/ontap/nas-audit/commands-modify-fpolicy-config-reference.html> on February 12, 2026. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

FPolicy設定の変更	1
ONTAPでFPolicy設定を変更するコマンド	1
ONTAP FPolicyポリシーを有効または無効にする	1

FPolicy設定の変更

ONTAPでFPolicy設定を変更するコマンド

FPolicy設定を変更するには、設定を構成する要素を変更します。外部エンジン、FPolicyイベント、FPolicyスコープ、FPolicy永続的ストア、およびFPolicyポリシーを変更できます。FPolicyポリシーを有効または無効にすることもできます。FPolicyポリシーを無効にすると、そのポリシーのファイル監視が中断されます。

設定を変更する前に、FPolicyポリシーを無効にする必要があります。

変更する場合...	使用するコマンド
外部エンジン	vserver fpolicy policy external-engine modify
イベント	vserver fpolicy policy event modify
スコープ	vserver fpolicy policy scope modify
永続的ストア	vserver fpolicy persistent-store modify
ポリシー	vserver fpolicy policy modify

`vserver fpolicy policy`の詳細については、link:<https://docs.netapp.com/us-en/ontap-cli/search.html?q=vserver+fpolicy+policy>["ONTAPコマンドリファレンス" ^]をご覧ください。

ONTAP FPolicyポリシーを有効または無効にする

設定の完了後に、FPolicyポリシーを有効にできます。ポリシーを有効にするとその優先度が設定され、そのポリシーのファイルアクセスの監視が開始されます。そのポリシーのファイルアクセスの監視を停止するには、FPolicyポリシーを無効にします。

開始する前に

FPolicyポリシーを有効にする前に、FPolicy設定が完了している必要があります。

タスク概要

- Storage Virtual Machine (SVM) で複数のポリシーを有効にし、複数のポリシーを同じファイルアクセスイベントに登録している場合は、優先度が使用されます。
- 標準的なエンジンの設定を使用するポリシーは、ポリシーを有効にするときに割り当てられたシーケンス番号に関係なく、他のエンジンのポリシーよりも優先度が高くなります。
- FPolicyポリシーの優先度を変更する場合は、ポリシーを無効にしてから、新しいシーケンス番号を使用し

て再度有効にする必要があります。

手順

- 適切な処理を実行します。

状況	入力するコマンド
FPolicyポリシーを有効にする	vserver fpolicy enable -vserver-name vserver_name -policy-name policy_name -sequence-number integer
FPolicyポリシーを無効にする	vserver fpolicy disable -vserver-name vserver_name -policy-name policy_name

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を隨時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5225.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。